

定期作況報告

(平成25年9月20日現在)
上川農業試験場天北支場

I 気象概況

8月下旬から9月中旬までの気象は以下のように推移した。

8月下旬：平均最高気温が20.7℃(対平年比-2.9℃)と平年より低かったため、平均気温は18.1℃(-1.3℃)と平年よりやや低かった。降水量は67.5mm(148%)と平年より多かった。日照時間は20.6時間(36%)と平年より短かった。畑地温は18.2℃(+0.2℃)と平年並であった。

9月上旬：平均最高気温は21.9℃(対平年比-1.0℃)と平年よりやや低かったため、平均気温は17.9℃(-0.7℃)と平年よりやや低かった。降水量は46.5mm(109%)と平年並であった。日照時間は59.8時間(108%)と平年並であった。畑地温は16.2℃(-0.9℃)と平年よりやや低かった。

9月中旬：平均最低気温が14.8℃(+2.0℃)と平年より高く、平均最高気温が22.9℃(+1.3℃)と平年よりやや高かったため、平均気温は18.4℃(+1.3℃)と平年よりやや高かった。降水量は26.0mm(78%)と平年よりやや少なく、日照時間は50.8時間(86%)と平年並であった。畑地温は16.9℃(+0.6℃)と平年よりやや高かった。

以上、この期間を要約すると平均気温の3旬の平均は18.1℃(-0.3℃)、降水量の3旬の合計は140.0mm(115%)と平年並であった。日照時間の3旬合計は131.2時間(76%)と平年よりやや短かった。畑地温は17.1℃(-0.1℃)と平年並であった。

4月からの主気象要素の積算値は、平均気温、日照時間、畑地温は平年並に推移している。一方、降水量は平年よりやや少なく推移している。

a. 気象表

項目	8月下旬			9月上旬			9月中旬			3旬平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (℃)	18.1	19.4	△ 1.3	17.9	18.6	△ 0.7	18.4	17.1	1.3	18.1	18.4	△ 0.3
平均最高気温 (℃)	20.7	23.6	△ 2.9	21.9	22.9	△ 1.0	22.9	21.6	1.3	21.8	22.7	△ 0.9
平均最低気温 (℃)	16.0	15.5	0.5	14.7	14.9	△ 0.2	14.8	12.8	2.0	15.2	14.4	0.8
降水量 (mm)	67.5	45.5	22.0	46.5	42.7	3.8	26.0	33.2	△ 7.2	140.0	121.4	18.6
降水日数 (日)	9	5	4	2	5	△ 3	6	4	2	17	14	3
日照時間 (hrs)	20.6	58.0	△ 37.4	59.8	55.5	4.3	50.8	58.8	△ 8.0	131.2	172.3	△ 41.1
平均畑地温 (10cm,℃)	18.2	18.0	0.2	16.2	17.1	△ 0.9	16.9	16.3	0.6	17.1	17.2	△ 0.1
最多風向	2.9			2.6			2.5					
平均風速 (m/s)	E			SW			WSW					

注1) 平均畑地温は上川農試天北支場のデータ、その他の観測値は浜頓別アメダスのデータ。
2) 平年値は前10か年の平均より上川農試天北支場作成。
3) 降水量、降水日数、日照時間の3旬平均欄は3旬の合計値。
4) △印は対平年値比減を示す。

b. 主気象要素積算値 (4月21日～9月20日)

	平均気温 (℃)	降水量 (mm)	日照時間 (hrs)	畑地温 (℃)
本年	2,290	341	707	2,012
平年	2,217	463	749	1,979
比較	73	△ 122	△ 42	34

Ⅱ 作 況

1. 採草型 チモシー（3番草）

作況：やや良

事由：前番草刈取後から8月下旬にかけての降水量が平年より多かったことから、干ばつによる生育の抑制が解消され、順調に再生した。その後も気温及び降水量が平年並に推移したことから、生育の遅延などの問題はなく、草丈は平年より10cm高かった。

以上より、目下の作況はやや良である。

調査項目：

草 丈（3番草・cm）		
本年	平年	比較
55	45	10

注）平年値は前7カ年のうち、平成20年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。

2. 放牧型 ペレニアルライグラス（5番草）

作況：やや不良

事由：乾物収量は平年よりやや少ないが、前番草刈取後の気温及び降水量はいずれも平年並に推移していることから、それ以前の高温干ばつ状態による生育の抑制から、十分に回復していないことが低収の要因になったと考えられる。

以上より、目下の作況はやや不良である。

調査項目：

草 丈（cm）		
本年	平年	比較
32	36	△ 4

生草収量（kg/10a）			乾 物 率（％）			乾物収量（kg/10a）			
本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	平年比
711	906	△ 195	17.3	15.5	1.8	123	139	△ 16	88 %

注）平年値は前7カ年のうち、平成18年（最豊年）及び平成22年（最凶年）を除いた5か年平均値。